

入会のご案内

◆資格について

クローン病・潰瘍性大腸炎、その他、炎症性腸疾患患者さん本人及び患者さんの家族、会の趣旨に賛同して頂ける方です。

◆ご入会手続き

添付の入会申込み用紙に必要事項を御記入の上、事務局まで郵送して下さい。会費の納入が確認出来次第、会報誌などの発送をさせていただきます。

◆会費について

年会費2,000円(4月から翌3月)※入会金はありません。

会費の納入は郵便振込みにてお願い致します。

郵便局 口座番号 02290-9-42171

加入者名 炎症性腸疾患友の会

※通信欄に入会希望とお書き下さい。

事務局のご案内

炎症性腸疾患友の会 IBD宮城 (通称)

〒989-3122

仙台市青葉区栗生 1-2-5

炎症性腸疾患友の会 宛

電話 090-2028-1169(携帯)

会長 吉田 耕市

電話 070-6492-9171(携帯)

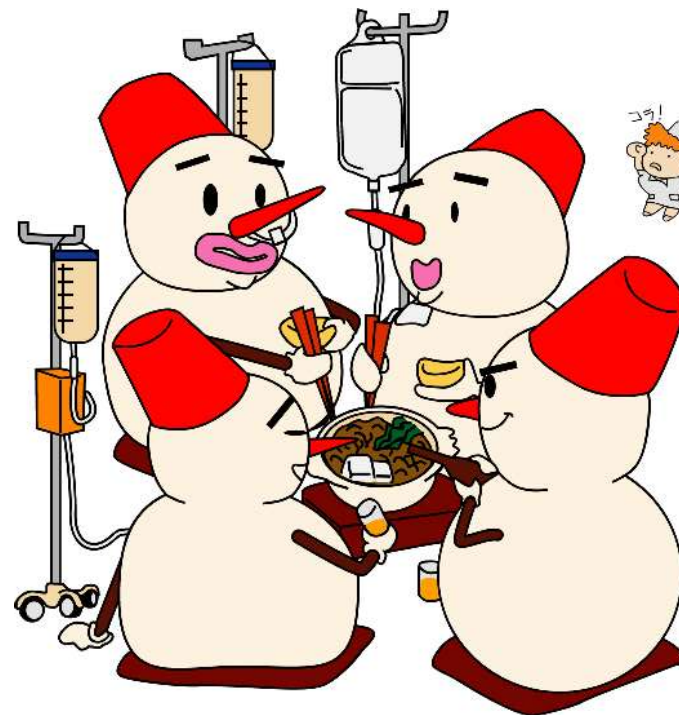
ホームページ <https://ibdmiyagi.org>

E-Mail contact1@ibdmiyagi.org

炎症性腸疾患友の会

IBD宮城

入会案内書



会長の挨拶

はじめまして。私は、新しく IBD 宮城(炎症性腸疾患友の会)の会長になりました吉田耕市と申します。

平成 10 年 11 月に会を発足いたしまして、22 年目を迎えようとしています。難病でもある潰瘍性大腸炎と、クローン病(総称して炎症性腸疾患)は、年々患者数が増えており、最近様々な薬や治療法が開発されてきて、患者全体の QOL(生活の質)は向上されつつありますが、それでもなお、かなりの方が、病気や生活など将来への不安をかかえています。

そうした中で、病気に対する知識の向上や、生活面での不安などを少しでも取り除ければとの思いで、お手伝いさせていただくことにしました。

私も、クローン病になって27年、入退院を繰り返し、外科手術も何度も行いました。最初の頃は病気のことがよくわからず、学校も休んでふさぎこむ事もありましたが、同じ病気の仲間たちと話し合うことで気を落ち着かせることができました。

この病気では、一生治らないと悲観するのではなく、病気といい付き合いをしながら生活していくことが重要ではないでしょうか。そのためにも、自分一人で悩まず、みんなで励ましあい、情報等を共有していきましょう。

今までの活動内容として、

- 年 1 回の総会
- 年 1 回の医療相談会
- 月 1 回の月例交流会(第 1 日曜)
- 会報誌の発行
- 年 3 回の交流会(料理講習会、ランチ交流会、ミニライフセミナー等)
- 北海道・東北地区の他の友の会とのエリア交流会

などを行っています。

今後の治療に希望を持てるよう、できる限りの情報提供と、患者、家族が交流できる機会を作っていきたいと思います。

また、当会は患者自身が運営をしているので、和気藹々とスムーズに活動できるように、今後は、患者の方、患者の家族をはじめ、この会の趣旨に賛同していただける方々のご協力を心よりお待ちしております。

令和 2 年 2 月

会長 吉田 耕市

友の会紹介

炎症性腸疾患友の会は、東北大学附属病院で診療を受けている、クローン病患者さんと潰瘍性大腸炎患者さんが集まって作った患者主体の患者会です。病気そのものに対する学習会や講演会・研修会などを行い、病気に対する知識の共有や現在の治療法に対する理解や紹介を行っていくことで、患者さんの生活の質を高めようという目的を持っています。

また患者同士のコミュニケーションも重視し、社会的に孤立しがちな患者さんを交流会や会報誌などで親睦をはかっていきたいと思っています。また、若年層の患者さんが多いことから、保護者の方々の学習会や交流会なども計画しています。

活動内容



医療講演会の開催

交流会の実施

ライフセミナー等イベント開催

